セキュリティ・プラス®
Web サイトプロテクションサービス
サービス仕様書

株式会社アズジェント

文書番号：SMSS-001G-06

目次

本書の最新版は、弊社サイト（https://www.asgent.co.jp/services/sp-terms.html）よりご確認いただけます。

本書について

本文書は、Imperva Cloud WAF を用いたセキュリティ・プラス　Web サイトプロテクションサービスのサービス内容について、記述したものです。

1　サービス概要

1-1. 提供サービス

本サービスでは、以下のサービスを提供いたします。

- セキュリティ監視
- MSS ポータル
- セキュリティレポート
- 情報提供

1-2. サービス提供地域

日本国内のみを対象とします。

1-3. 管理者情報について

サービス開通にあたり、ヒアリングシートで管理者情報をご記入いただきます。
管理者情報とは、障害やセキュリティインシデントの発生を検知した場合のご連絡先です。
お電話でご連絡する場合には優先度の高い方から順にご連絡し、ご連絡が取れた時点で、
以降のご連絡はいたしません。
また、チケットでのご連絡はご登録いただいた方すべてに同報でお送りいたします。

1-4. 言語

日本語で実施します。

2　サービス内容

2-1. セキュリティ監視

本項目では、24 時間 365 日のセキュリティ監視における、各サービス内容について説明しています。

2-1-1. DDoS 通知対応

Imperva Cloud WAF にて DDoS 攻撃を検知した場合、監視対象サイトへアクセスを行い、以下の条件に合致した場合、メールおよび電話にてお客様へ連絡いたします。

※監視対象サイトがインターネットから接続できる場合に限ります。

- 監視対象サイトの表示ができない場合
- 監視対象サイトの表示が極端に遅い場合

2-1-2. BlackList 対応

SQL インジェクションや、Cross Site Scripting など、Imperva Cloud WAF にて攻撃を検知した場合、該当の IP アドレスをブラックリストへ追加し、お客様にメールにてご連絡を行います。追加したブラックリストの IP アドレスが業務上必要な通信だった場合、ご連絡をいただいた後、速やかに設定を元に戻します。

2-2. MSS ポータル

ご契約いただいたお客様に MSS ポータルサイトをご用意します。MSS ポータルサイトの URL、およびログイン ID とパスワードは「MSS ポータル　ユーザーID/パスワードのお知らせ」に記載しております。

MSS ポータルでご提供する機能は、以下の通りです。

項目	内容
チケット機能	・　セキュリティ監視における弊社対応の報告 ・　サービスに関する問い合わせ ・　ファイルアップロード
レポート	・　レポートの掲載

2-3. 月次レポート

ログの集計結果およびチケットの内容をまとめ、レポートとして提供します。提供内容は以下の通りです。

項目	内容
ファイル形式	PDF
提供方法	MSS ポータルへ掲載
提供日	毎月第 10 営業日頃
レポート対象サービス	セキュリティ監視結果

2-4. 情報提供

注目度の高いセキュリティ情報やセキュリティ事故事例などをメールにて配信するサービスです。

2-5. オプションサービス

2-5-1. ログ保管

SOC が受信した Imperva Cloud WAF のセキュリティログを当日から過去 3 か月分を保管するサービスです。なお、SOC との接続方式、およびログの転送方式の要件は以下となります。

項目	内容
SOC との接続方式	SSL 通信
ログの転送方式	Imperva Cloud WAF から直接、SSL 通信にて SOC へ転送します。

3　注意事項

3-1. サービス解約時の各種データの取り扱いについて

本サービスをご解約された場合は、解約申請書に記載された解約日の翌月末を以て、全てのデータを削除させていただきます。データのお引き渡し等についてはお受けすることができません。

3-2. Imperva 社による制約事項

- 契約対象となる帯域幅は、Imperva Cloud WAF を経由するすべての登録された Web サイトの合計帯域幅　（インバウンド/アウトバウンドの合計）　となります。
- Imperva Cloud WAF に登録された各 Web サイトの月間使用帯域幅は、「95 パーセンタイル」の方式で計算されます。月間の使用帯域幅が「95 パーセンタイル」を超過した場合、超過料金が発生します。尚、超過料金はご契約により 1Mbps 単位で請求されます。但し、お客様が契約帯域のアップグレードに同意されれば、超過料金を免れることはできます。
- 契約されている帯域以上の DDoS トラフィックを検出した場合、全通信を検査せずにお客様の Web サーバにバイパスする可能性がございます。
- Web サイトの負荷分散・冗長構成として、単一サーバ構成および 2 台の Active-Active 以外の構成を構築するには、別途 Load Balancing ライセンスが必要となります。尚、追加ライセンスを購入されない場合、負荷分散の方式は “Least Pending Requests”（最も HTTP リクエストのペンディングが少ないサーバにバランシング）　と L7 セッション維持　（“Persistence”）　に固定されます。

3-3. SSL 証明書の更新について

ベンダーよりお客様宛に更新通知が届きましたら、SSL 証明書更新が必要となりますので、速やかにお客様にて更新手続きをお願いいたします。